

奥多摩 小中沢 沢登り 山行報告

【日時】H28年10月2日(日) 【天候】晴れ

【参加者】CL 柘植(記録) 石井 井上里

【山行タイム】入渓地点 10:20→終了地点 12:40→三木戸林道終端部 13:20→14:20 奥多摩駅

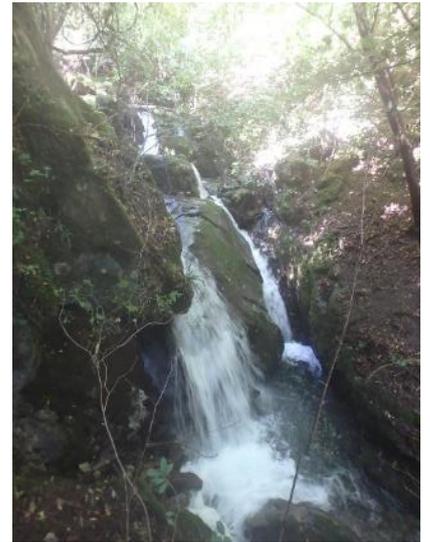
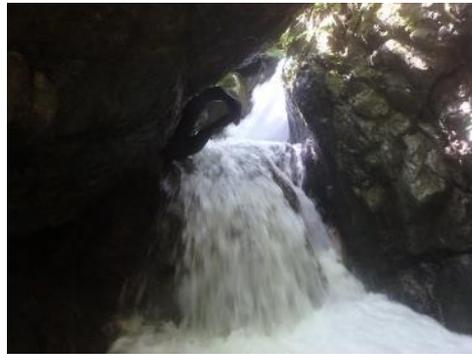
当初は尾瀬の沢2つに行く予定だったが、土曜が雨の予報だったので、近場の日曜日帰りに変更。場所は以前計画したが雨で計画倒れとなっていた奥多摩の小中沢とした。



昨日も含めてここ数日悪い天気が続いていたのでちょっと不安だったが、入渓地点に着くと結構な轟音が響いており、最初からビビる。河原状は水流をさけて歩けるが、滝やゴルジュははかなり厳しい状況だ。



この沢の滝は小さいが直瀑状が多く、今日のような瀑水だとへたに突っ込むとはじき飛ばされてしまう。したがって中間のゴルジュ状はほとんど眺めるだけとなってしまったのは残念。



瀑流帯が終わると突然ワサビ田に飛び出る。ここはまだ現役のように、手入れも行き届いており、元気なワサビが生えている。右手にはモノレールも出てきたので、そろそろ終了間近であることが分かる。



頭上を頑丈な金属製の橋とモノレールが横切るところで遡行を打ち上げる。ここからはモノレールに沿って北東方面に上がるとほどなく廃屋経由で三木戸林道終端部に出た。水量の予測が甘く、巻きの多い沢登りとなってしまったが、久しぶりの好天を沢登りで楽しめたのはよかったかな (^_^)

